

将来像

中部圏のウェルビーイングを高めるためのビジョン

QOLが高く、世界的課題にチャレンジすることで成長し、個性を磨き助け合う中部圏

◇豊かな自然、固有の歴史・文化、ものづくりをはじめとした多様な産業を有する中部圏の各地域が個性を磨き、世界から人材が集まり、すべての人が活躍できるQOLの高い魅力的な地域生活圏を構築する。

※QOL (Quality of Life) : 地域と生活に対する個人の満足度

◇美しい自然を維持しながら、産学官の連携のもと、我が国の社会・経済を支えてきた中部圏の特性を活かし、世界的課題に挑み、新たな産業を育み、強靱で持続的に成長する地域をつくる。

◇交通・情報通信ネットワークの拡充によりスーパー・メガリージョンの効果を最大化し、中部圏内の多様な地域が補完・連携して中部圏が一体となって成長し、首都圏・近畿圏とともに我が国の社会・経済をけん引し、世界の拠点としての機能を果たす。

目 標

中部圏の将来像の実現に向けた概括的な方向性

課題解決のために共通して取り入れる手法

①デジタルの徹底活用
②官民共創

目標1	人材育成、ソフト施策	すべての人が活躍 多文化共生 ユニバーサルデザイン 教育 医療・福祉
人がつながり、魅力あふれる地方の創生、QOL向上 【すべての人が活躍し、世界から選ばれる地域へ】	歴史・文化 伝統工芸 地域資源(自然環境、景観) 地域観光産業 6次産業化	人材育成(担い手確保) 関係人口の拡大 防犯 交通安全 空き家対策
目標2	生活の利便性、ハード施策	QOML 次世代交通システム 自動運転 地域公共交通のり・デザイン
デジタルと地域インフラによる暮らしやすい地域生活圏の構築 【生活の利便向上、豊かさを隅々まで供給】	ラストワンマイル 都市部との接続 ウォーカブルなまちづくり 小さな拠点	データ連携基盤整備 新しいライフスタイル ワークেশョン
目標3	産業、経済	スタートアップ 新しい資本主義 CN DX GX 低炭素型社会 エネルギー開発
国際競争に優位性を発揮する産業基盤の強化・転換、カーボンニュートラル実現 【世界をリードする産業拠点・中部】	アグリビジネス 食料の安定供給 経済安全保障 産業の防災力強化	サプライチェーン強靱化 研究開発への投資 り・スキリング コトづくり
目標4	スーパー・メガリージョン	名古屋大都市圏形成 りニア中間駅活用 東西軸の活用と南北軸の強化
広域ネットワークの強化によるスーパー・メガリージョン効果最大化 【大都市圏を支える交通インフラと交流拠点の整備】	港湾・空港機能強化 国際物流拠点形成 広域観光交流圏形成 MICE	交通・情報ネットワークの多重化
目標5	対自然災害、疫病対策	防災・減災、国土強靱化 首都機能のバックアップ 流域治水 基幹的広域防災拠点
安全・安心な国土の構築 【防災減災、インフラ強靱化と感染症への対応】	水資源の確保 農地・森林保全 建設業の生産性向上 インフラメンテナンス	スマートインフラ整備 防災まちづくり 感染症対策 サイバーセキュリティ